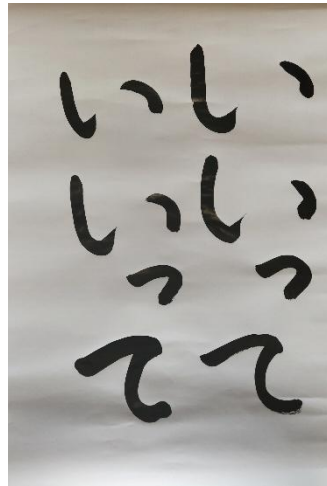


慶念寺々報

# つながり

## 慶念寺の掲示板 第五十回



「いいっていいって」

最近、仕事とプライベートで色々と重なって慌ただしく過ごしております。そういった状況に陥ると、段々と心の余裕がなくなってしまう。ついちよつとしたことにイライラしてしまい、口調が強くなってしまうことも増えてきます。そして、その後には決まって「なんであんなにきつく言ってしまったんだろう」と後悔してしまいます。

もちろん、注意すべきことはしっかりとする必要があります。でも、失敗は誰でもすることです。私だって、きつと沢山の失敗を許されてきたはずです。本当は鷹揚に構えていたい。でも、それがなかなか難しい。出来る時もありますが、出来ない時の方が多いかもしれません。



きつと多かれ少なかれ、みんなこのような経験はみんなあるのではないかと思います。同じことでも、相手やタイミングが違えばイライラしたりしなかったり。そうやって、自分の中の

基準が揺らいでしまうのが私たちです。これを、仏教では「自己中心的なものの見方」と言います。これによって、時として奪い合い、諍い憎み合ってしまう。しかし、それをわかっていたとしても、いつでも「いいっていいって」と互いに許し合うことは簡単に行きることではありません。

ですが、そのような私たちだからこそ、阿弥陀如来という仏様は「いいよ。大丈夫。そのまま救いとるからね」と、私たちを

まると包み込んでくださるんです。揺るぎ続ける私を、揺るがない慈悲のはたらきが包み込んでくださっている。そのお慈悲をきかせていただいたからこそ、自分自身にも、周囲の誰かにも「いいっていいって」と鷹揚に構えていられる私でありたい。そう思い、今月の掲示を「いいっていいって」にいたしました。

### 帰敬式のおすすめ(法名)

帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たにし、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。



## 本山団体参拝のお知らせ



先月の寺報で少しお知らせいたしました。今年度の本山の団体参拝は、十二月のお煤払いではなく、一月の御正忌報恩講に参拝をさせていただき

ます。参拝は一月十三日(火)の午後の法要にいたします。この日は年に一度、本山でしか完全な形で勤修されることの無い、雅楽と声明に満ちた「浄土法事讃作法」が勤まります。

そして、今回の団体参拝は、オプション形式。別紙のご案内に詳しく記載しておりますが、みなで行動するのは基本的に法要の参拝のみ。ですので、前もって自由行動するもよし、一泊して大阪方面に足を延ばすもよしです。参拝ついでに、自由にお楽しみいただけるような形になっております。

また、オプションといたしましては、西本願寺にある国宝 書院(鴻之間)の中で、江戸時代から続く本山伝統の精進料理をいただくお斎接待と、豊臣の時代から続く「わらじや」での夕食を提案させていただいております。

また、宿泊や新幹線も希望があればお取りする予定です。しかし、宿泊に関しては、個人で予約をお取りいただいた方が、費用が掛からない可能性もございます。ご検討ください。お申込み心よりお待ちしております。

## 築地本願寺の報恩講に奏楽員として出仕します



こちらも毎年の恒例ですが、十一月十一日(土)から十六日(木)までお勤めをされる築地本願寺の宗祖報恩講に奏楽員(雅楽を演奏する僧侶)として住職が出仕いたします。奏楽員出仕は当番制で、住職が出仕をするのは十二日から十四日の午後二時から、十五日の午後十時からの法要と十六日の十時からの法要です。

この中で、住職が主管を務めるのは十二日の午後。また、十三日の午後は結衆として、本願寺派のご門主様が御導師をされる法要に出仕をいたします。

大勢の僧侶と、荘厳な雅楽の演奏の中勤する法要は大迫力です。是非ご参拝ください。

### 仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応し兼ねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社が**お決まりでも、お寺への連絡は直接お問い合わせいたします。**

## 發送作業のお手伝いのお願い

寺報の發送作業のお手伝いをしていただける方を募集いたします。

日時: 令和七年十一月十九日(日)

法話会に引き続き

場所: 慶念寺本堂

内容: 寺報等の封筒詰め作業

みなんでワイワイとおしゃべりしながらやっている發送作業です。寺報を折って封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありましたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。

### ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

### 今回の法話会は

十一月十六日(日) 十四時から 慶念寺本堂にて

「宗祖報恩講並びに開所記念法要」をご講師に高願寺の宮本廣宣氏をお招きして行います。住職がお話をする予定です!こちらの法要は、慶念寺でも一年で一番大切にしている法要で、お飾りもお袈裟も特別な物を使用していきます!

## 編集後記

団体参拝の大まかな計画が決まりました。今回は、すべての行動を共にするガチガチのパッケージツアーではなく、参拝しつつも自由に旅行も楽しめる計画となっております。参拝だけ参加して、後は完全に別行動でも大丈夫です。そのなかでも、個人的にお勧めしたいのがお斎接待。生涯一度は体験していただきたいです。狭き門なので頑張って申し込みます!本願寺参拝を口実に、京都旅行を楽しんでみるのもいいかもしれません。

また、築地本願寺の報恩講もだんだんと近くなってまいりました。私が出仕するのは四座のみですが、主管の日はもちろん十三日の結衆はご門主様御導師のもと勤められる法要。こちらは少しのミスも許されません。本山から沢山の式務職の方がいらっしゃっての法要。緊張感は桁違いです。ああ、緊張する...

## 浄土真宗本願寺派 歓喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5

電話: 044-819-5482

FAX: 044-819-5538

Email: mail@kyounenji.com

ホームページ URL

https://kyounenji.com/



慶念寺ホームページ QR コード